

People 11.1

2006

Contents

里山へ行く	2
筑西しもだて合同庁舎	6
筑西あらかると	10
筑西市下館新能	12
お知らせ	18



第2回筑西市

下館新能

10月8日、第2回筑西市下館新能を市民会館で開催。梅若吉之丞氏や観世榮夫氏、野村萬斎氏などが演じる幽玄の世界に満員の観客が酔いしました。「12・13ページに関連記事」

筑西
再発見

里山へ行こう。

人と自然 共生の空間

かつて里山は、暮らしのなかの

燃料や食料を確保する大切な場所

でした。そのために、木々の間伐や、

下草刈りなどが行われ、美しい環境が

保たれてきました。

しかし、高度経済成長と私たちの生活様

式の変化によって、多くの里山は忘れら

れ、破壊されていきました。

そんな荒れた里山をよみがえらせようという活

動が全国各地で始まっています。そして、筑西市

にも、里山再生に取り組むグループがあります。

筑西市の里山

西山

丸山

宮の杜

五郎助山

動き出した『西山』にしやま

私たちの住む筑西市は、そのほとんどが平坦な地形で、肥沃な田園地帯が広がっています。また、市内には雑木林が各所に広がり、豊かな自然環境が残されています。

かつては、この雑木林を利用して、燃料や食料、また、田畑で使う大切な肥料を生み出していました。これが私たちの生活になくてはならない里山の風景でした。

しかし、戦後の復興とともに始まった、高度経済成長の波によって、多くの里山は忘れられ、荒れていきました。残された田や畑も農業の合理化、機械化によって、生き物たちの姿のない場所になっていきました。こうして、人々の心の中から、里山は消えようとしていました。

そのような、手入れされずに、荒れ果てた状態になっている里山を再生する動きが近年、全国各地で始まっています。ゴミの不法投棄に悩む住民グループや子どもたちが自然の中で学ばせたいと考える親たちが里山づくりを始めたのです。

筑西市内でも、現在3つのグループが、里山づくりに取り組んでいます。里山の持つ多様な価値を見直し、人と自然との関わり合いを探ろうと活躍しているみなさんをご紹介します。

嘉家佐和地区の里山再生に取り組むのは、「嘉家佐和・西山の会」(正根寺英夫会長)のみなさんです。この会が本格的に活動を始めたのは今年の1月から。集落の西に位置する、雑木林に捨てられた大量のゴミを自治会で処理したのがきっかけでした。現在は30人のメンバーが里山づくりに参加。荒れ果てた雑木林の間伐、下草刈りなどに汗を流しています。まもなく活動開始から約1年が過ぎようとしています。西山には明るい光が差し込み、人の手によって再生された、昔懐かしい里山の姿が戻りつつあります。

この西山の里山づくりには、常総線沿線地域の魅力を向上させることを目的とした、「常総地域づくりサポーター事業」の補助金が使われています。刈払い機などの購入費用に使われ、行政でも会の活動を支援しています。

収穫の秋を迎え、西山の会では、地域の人たちとの交流事業を計画しています。ますます変化していく西山に足を運んでみませんか。



嘉家佐和 西山の会

しょうこんじ ひでお
正根寺 英夫さん
(嘉家佐和)



西山 間伐、下草狩り、落ち葉さらいなどを行う嘉家佐和西山の会のみなさん。毎月1回、午前中に活動しています。

美しい西山の風景が戻ってきました
みなさん遊びに来てください

ここ西山で里山づくりが始まったきっかけは、不法に投棄されたゴミ処理に始まっています。とてもひどい状況だったため、嘉家佐和自治会が立ち上がり、ゴミの撤去を行いました。地権者の理解を得て、本格的に里山づくりがスタートしたのは、今年の1月から。現在では、30人のメンバーが間伐や下草刈りなどの作業を行っています。ほかの里山と較べるとまだまだですが、少人数のグループに分かれて、研修会に出かけるなどして、知識や技術を磨いています。

西山は、湿地と雑木林が入り組み、とても美しい景観を有しています。雑木林の整備が一段落したら、水辺をきれいにしていきたいと考えています。夏の夜に蛍が飛んでくれたらうれしいですね。

ゴミの山だったころから較べると見違えるようになりました。ぜひ、市民のみなさんに足を運んでもらいたいと思います。



NPO 法人 里山を守る会

ささき まさる
笹木 勝さん (注)

丸山の里山づくりは、平成14年から取り組んでいます。私は丸山の方を担当しています。

この丸山の里山づくりが動き出したきっかけは、大量に捨てられたゴミでした。きれいな山にしておけば、捨てられないだろうということで、自治会のみなさんに協力してもらいました。ゴミは、2トンダンプ4台分もあったんですよ。以来、間伐、下草刈り、落ち葉さらいなどを毎月行い、里山らしくなってきました。今では県内外から視察団を迎えるほどになりました。

五郎助山、丸山は子どもたちとの交流を大切にしています。昔ながらの里の生活を体験してもらおうと、田植えや稲刈り、さつまいも焼き、自然観察会などを行っています。

また、夏には水辺にほたるが飛び交います。蛍を子どもたちに見せたくて、会員が寒い時期から蛍の幼虫の住みやすい環境を整備しているんですよ。ぜひ、家族みんなで遊びにきてください。

子どもたちの笑顔が見たいから



写真提供：茨城新聞社

学習の里『五郎助山・丸山』

ごろすけやま まるやま

年間を通して、さまざまな体験学習ができる五郎助山、丸山。10月には、関城東小学校の5年生が稲刈り体験を行いました。

平成12年から活動を始めた「里山を守る会」(岩月正勝理事長)は県内でも有数の里山グループです。「五郎助山」と「丸山」の2か所を管理し、会員も100人を超えています。また、平成16年には、環境保全と子どもたちの健全育成を目的とした、特定非営利活動法人(NPO法人)として新たなスタートを切りました。

里山を守る会がすすめる里山づくりの特徴は、年間を通して、子どもたちへ学習の場を提供していることです。

五郎助山は関城西小学校に近く、また、丸山は関城東小学校に近いことから、学校側でも授業の一環としての里山体験を積極的に取り入れています。春には、裸足で田んぼに入り田植えをし、秋には鎌を持って稲刈り、脱穀には昔ながらの足踏み式の脱穀機を使います。普段、自分たちが口にしていうお米を、自分たちの手でつくるとい

経験に、子どもたちや保護者からとても好評です。里山を訪れるのは、小学生だけではありません。幼稚園児や保育園児はもちろんですが、就園前の子どもたちと若いお母さんたちの交流の場にもなっています。子育ての悩みや家庭でのストレスが豊かな自然の力によって解消されるようです。

五郎助山と丸山は自然の宝庫です。里山の再生によって、多種多様な動物が生息しています。また、今でもとても貴重になったほたるも毎年6月から8月にかけて観察することが出来ます。最近では、子ギツネも目撃されています。

多くの人たちに親しまれる、五郎助山と丸山。それは会員のみなさんが山を愛し、山が苦勞を喜びに代えてくれるからです。今日も子どもたちの声が聞こえています。みなさんも足を運んでみませんか。



【上】炭焼き小屋では竹炭が焼かれていました。【下】稲わらで縄をなう、五郎助山の管理人・小島政男さん(関本)

神秘の山『宮の杜』

宮山ふるさとふれあい公園内の里山で活動しているのは、「宮の杜里山づくりの会」(海老沢啓一会長)のみなさん。もともとは明野地区周辺のまちづくりを考える「ぶっぺいの会」のみなさんが、歴史ある宮山の景観や動植物の保護を目的に活動を開始しました。平成15年度から本格的に活動をはじめ、ようやく散策路や休憩所の整備が終わりました。現在では、定期的の下草刈りや落ち葉さらしなどを行っています。

この公園のある場所は、前方後円墳のあった場所で、今でもその姿が確認できます。また、一番標高の高

いところには、古代人が積んだと言われている巨石の石群があります。人はいつのころからかこの山を石倉山と呼ぶようになりました。里山づくりの会では、この神秘に満ちた里山の再生に力を注ぐ一方で、地元の子どもたちを集めて、歴史語りや自然観察会などを行っています。ぜひ、みなさんも宮山ふるさとふれあい公園のあまり知られていない、隠れた魅力に触れてみませんか。

里山での活動は、私のストレス解消の場

『宮の杜里山づくりの会』は、明野地区周辺のまちづくりを考える「ぶっぺいの会」の部会として毎月1回程度活動しています。町の中を点検して歩いた際に、雑木林にゴミが散乱しており、「美しいまちづくりのためにはまず身近な自然を守り伝えることが大切」と考え、里山への取り組みを始めました。宮山ふるさとふれあい公園内の雑木林を「宮の杜」と名付け、平成15年から下草刈り・枝打ち・落ち葉さらしなどの手入れ作業に加え、散策路・案内板・休憩所などの整備や自然観察会の開催などを手作りですしずつ行ってきました。

実は私、水戸市在住です。毎回作業に向かうのは結構大変ですが、自然の中で新鮮な空気を吸って体を思いっきり動かすと身も心もスッキリして、帰るころにはいつも元気になっています。昔の人は里山を手入れして必要な薪な

どを手に入れてきましたが、日夜机に向かい、多くのストレスを抱える現代人にこそ、里山が必要とされているのかもしれない。

宮の杜 里山づくりの会

あくつ ゆうこ
阿久津 祐子さん



【右】観察会で子どもたちに里山の大切さを語る海老沢啓一会長
【左】里山の入り口に「宮の杜」の大きな看板を建てました。

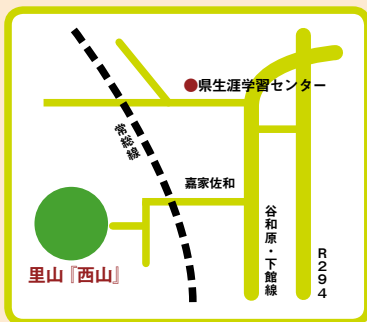
みなさんも『里山づくり』に参加してみませんか

今回紹介した里山グループでは、会員を募集しています。特別な知識や技術なんか必要ありません。四季の変化を肌で感じられる雑木林を舞台に、新しい自分を発見してみましょう。

■西山 (嘉家佐和)

「嘉家佐和 西山の会」

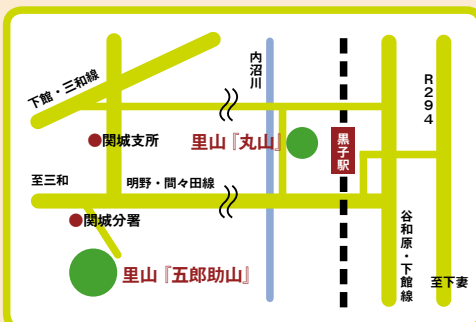
正根寺英夫会長 Tel 24-8711



■五郎助山・丸山 (舟生・木戸)

NPO 法人「里山を守る会」

岩月正勝理事長 Tel 090-7906-1082



■宮の杜 (宮山)

「宮の杜里山づくりの会」

海老沢啓一会長 Tel 52-1660





■シビックコア地区整備事業

筑西しもだて合同庁舎が業務開始

下館駅北の中央地区市街地再開発事業にあわせて進めていた『シビックコア地区整備事業』で、地区整備の核となる国の施設『筑西しもだて合同庁舎』が完成。10月、同庁舎に移転した下館税務署、水戸地方法務局筑西出張所（旧結城出張所と統合）、下館区検察庁、関東農政局茨城農政事務所筑西統計情報センターが、それぞれ業務を開始しました。

都市の拠点『シビックコア地区』

平成8年、旧下館市は『シビックコア地区整備制度』に基づき、国と共同でシビックコア地区整備の検討を開始しました。『シビックコア地区整備制度』とは、地域の特色や創意工夫をいかしたまちづくりを支援するために国が設けた制度で、行政サービスの拠点となる官公庁施設と民間の建築物などの整備を一体的に進めることにより、地域の顔となる、魅力と賑わいある都市拠点『シビックコア地区』を形成するものです。市は下館駅北の中央地区市街地再開発事業にあわせて、シビックコア地区を①文化・交流の場、②広域的行政サービスの場、③都市生活のオアシス、とすることを基本理念に『シビックコア地区整備計画』を取りまとめ、平成14年に国の承認を得ました。

約2.4ヘクタールを一体的に整備

シビックコア地区は、下館駅から駅前通りを北に約500メートルのところに位置し、面積は約2.4ヘクタール。地区の西側に緑豊かな丘が残り、筑西が誇る祇園祭りの拠点・羽黒神社があります。

平成15年には、駅前通りの西側に中央地区再開発事業として『アルテリオ』が完成しました。1階には祇園祭りの神輿を展示。地域交流と文化活動の中心である『しもだて地域交流センター』、『しもだて美術館』などが、さまざまな事業を展開しています。

またシビックコア地区整備事業に関連する都市整備事業として、周辺道路整備などの街路事業や、筑西ゆかりの洋画家・青木繁の作品を陶板で再現するストリートファニチャー整備などを行っています。

合同庁舎に国の機関を集約

シビックコア地区の中心となる『筑西しもだて合同庁舎』は、国の費用で建設されました。地上5階、地下1階建てで、延べ床面積は約4,700㎡。市内各地に分散し、老朽化が進んでいた国の機関を集約・立体化することによって、より便利で機能的な環境に生まれ変わりました。建設にあたっては利用しやすい施設を目指し、幅広い意見を聞く場として、市民団体などが参加する『サインワークショップ』を開催。庁舎案内や身体障害者用駐車場の表示に反映させました。また、バリアフリー導入や障害者用駐車場設置など、すべての人が円滑に利用できるように配慮しています。

▼下館税務署

…納税者の相談に応じたり、国税の賦課や徴収などの仕事を行っています。

TEL 24-12121

▼水戸地方事務局筑西出張所

…登記についての業務を行っています。関城・明野地区の土地家屋登記事務は従来どおり下妻支局で行います。

TEL 22-13495

▼下館区検察庁

…簡易裁判所に対応する検察庁として

業務を行っています。

TEL 22-12730

▼関東農政局茨城農政事務所 筑西統計情報センター

…農林水産分野の実態把握や情報提供などの業務を行っています。

TEL 49-18380

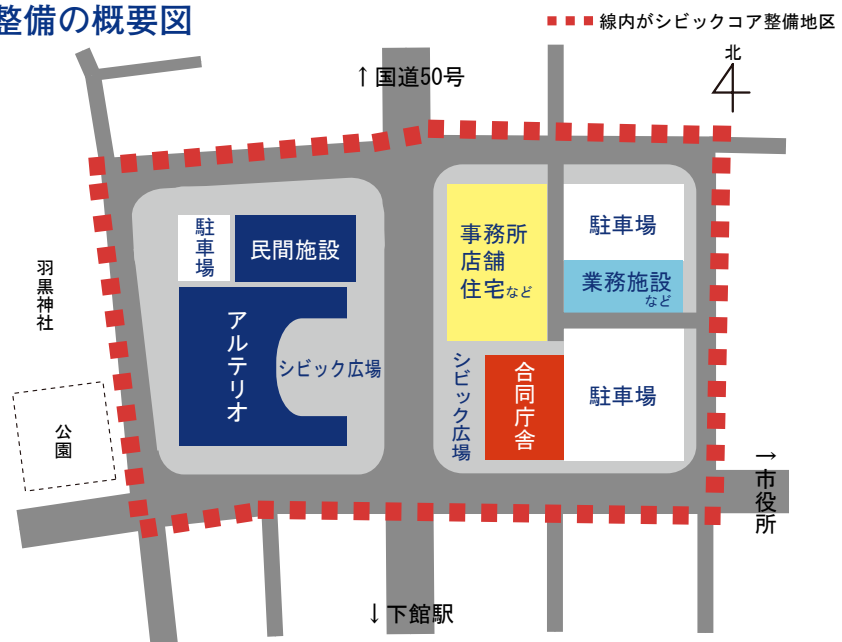
5階	筑西統計情報センター 下館区検察庁
4階	水戸地方事務局筑西出張所
3階	会議室
2階	下館税務署
1階	下館税務署 エントランスホール
地下1階	機械室

憩いの空間『シビック広場』

市民の安らぎの場でもあるシビックコア地区。すでに完成しているアルテリオ前の広場は、まちかどコンサートやフリーマーケットなどが行われるわっしょい市、夏の盆踊りの会場として親しまれています。またこのたび、駅前通りを挟みアルテリオ前広場に対する合同庁舎前にも、交流と憩いのための広場公園を設けました。市は、この2つの広場の一体的な名称を広く募集。50点の応募があり、審査の結果、『シビック広場』に決定しました。入賞者は、11月18日に開催するシビックコア地区整備事業完成式で表彰する予定です。

シビックコア地区整備事業の問い合わせは 市都市整備課 TEL 20-11182

地区整備の概要図



シビックコア地区整備事業に関する都市整備事業

- ◇都市計画道路3・4・1 稲荷町線街路事業
- ◇都市計画道路3・5・9 中島富士見町線街路事業
- ◇都市計画道路3・4・3 中島西榎生線街路事業
- ◇街区道路整備事業
- ◇ポケットパーク整備事業
- ◇市街地サイン設置事業
- ◇地区施設整備事業 (広場公園整備)
- ◇ストリートファニチャー整備事業 (名画陶板設置)
- ◇修景施設整備助成補助事業 (歩道セットバック舗装助成)
- ◇修景施設整備助成補助事業 (デザイン看板助成)





筑西市総合計画の策定を進めています

市は現在、今後10年間のまちづくりの方向を定める『筑西市総合計画』の策定作業を行っています。策定にあたっては、市民の意見を反映した計画となるよう、さまざまな方法で市民の声を聞きながら作業を進めています。 ■問い合わせ 市企画課 Tel内線 484

市民アンケート調査

▶ 昨年11月、まちづくりについての市民意識を把握するため、郵送によるアンケート調査を実施しました。(市内に住む20歳以上の男女から2,000人を無作為抽出)

市民まちづくり会議

▶ 今年2月から約半年、公募などにより選ばれた市民100人が、5つの部会（健康福祉・都市環境・教育文化・産業観光・住民自治）に分かれ、まちづくりの方向性について協議。8月には、市長に提言書を提出しました。

市民地域づくり会議

▶ 今年2月から約半年、地域の代表140人が中学校区ごとの7つの部会（下館・下館西・下館南・下館北・関城・明野・協和）に分かれ、地域づくりの方向性について協議。8月には、市長に提言書を提出しました。

各種団体による提案

▶ 今年2月、市内の各地区・各分野で活動している市民団体や公的団体などに対して、団体活動の視点からの意見・提案を募集。78団体から提案書の提出を受けました。

住民懇談会

▶ 今年の9月から10月にかけて、広く市民の意見を聞くために、しもだて地域交流センター・関城生涯学習センター・明野いきがいセンター・協和公民館の各会場で住民懇談会を開催しました。

筑西市総合計画とは

総合計画は、市の将来を見通した総合的で計画的な行政運営を図るための基本方針となるもので、市の最上位計画です。この計画は、10年後の市の将来像を明らかにし、その実現のための施策の大綱を定める『基本構想』と、それを実現するための主要な施策を部門別に示す『基本計画』から構成されます。

■総合計画は今後、次のスケジュールで進めていきます。

市民の意見を反映した計画案を作成

▼
市長が、学識経験者などで組織する総合振興審議会に諮問

▼
総合振興審議会が調査審議し、市長に答申書を提出

▼
市長が、市議会に計画案を上程

▼
議会による議決により、総合計画決定



Vol.4
市民と市役所が連携して行動する
協働のまち筑西市を築きます

市が行政改革を進める中で、市民へのサービス低下を懸念している人は多いと思います。しかし筑西市は、市民福祉実現と財政健全化を両立させた行政改革を、協働のまちづくりを推進することで達成させようと努めています。

限られた財源を効率的に使い
安定したサービスの提供を図る

市の財政は、今、非常に厳しい状態にあり、今後も、すぐに好転するとは考えられません。市はこれまで、財政健全化のため、集中改革プランに基づき、事業の見直しや平成21年度までの職員数10%削減などの改革を進めています。行政改革は、限られた財源の中で、将

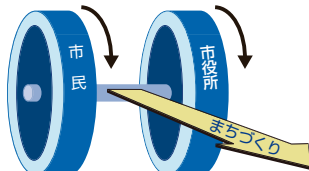
来の市民福祉が低下しないよう、公共のサービスを従前とは違う方法で提供できないかなど、市の仕事をゼロから見直し、やり方を変えていくことです。

市の財政が厳しさを増す中、公共は行政だけが考え、役割を担うものではなくなっています。市民と市役所が一体となり担う公共の範囲が広がっています。そこで市は、過去の方法にとらわれな

車の両輪となり協力して進める
協働によるまちづくり

サービス提供が可能となる体制を作るため、協働によるまちづくりを進めます。協働によるまちづくりとは、市民に負担を求めただけではありません。市民と市役所が、公共の利益のために協力して働くことです。市民と市役所がいわば車の両輪となり互いの役割を果たしながら進めるのが協働によるまちづくりです。

協働によるまちづくりを市民の理解を得ながら進めるため、市は、情報公開を徹底し、説明責任を十分に果たします。さらに、職員が積極的に地域に入り、市民の納得が得られるよう努めます。



行政改革による経費(人件費など)の削減

力強い筑西市づくりを目指して進めている、行政改革。市が行った経費削減などの実績と今後の計画をお知らせします。

- 人件費削減実績
 - ・昇給制度の改革による削減額 約3億円
 - ・退職者の不補充による削減額 約1億6千万円
- 職員数の削減計画(平成17年度基準)
 - ・平成21年度までに約120人、26年度までに約300人削減
- 事務事業の再編・整理計画(平成17年度～21年度)
 - ・廃止完了 19事業・統合 24事業・その他 36事業

『知事と語ろう明日の茨城』を開催



10月23日、市コミュニティプラザで『知事と語ろう明日の茨城』が開催されました。県西地域の住民約120人が参加し、より良い茨城づくりのため、橋本昌知事と活発な意見交換を行いました。

安全・安心まちづくりを目指して講演会

10月4日、市コミュニティプラザで、筑西地区防犯協会と筑西警察署が、筑西市安全・安心まちづくり講演会を開催。県警察本部安全安心まちづくり推進室長の永塚勉警視による講演や、市内で防犯活動を実践する野殿SP、小栗子どもを守る会、川島防犯分会の事例発表を行いました。

わくわくスポーツ大会で交流と健康づくり

10月4日、下館運動公園で、茨城県健康福祉祭わくわくスポーツ県西A地区大会を開催。県西地区の6市1町から参加した約600人のお年寄りが、ゲートボールや輪投げなどを行いました。

上羽黒神社本殿・拝殿の屋根などを修理

県と市による補助を受け、上羽黒神社(岡芹)が本殿と拝殿の屋根などを修理しました。同神社の本殿と拝殿は江戸時代初期の建造と考えられ、ともに県指定の文化財となっています。

宝くじ収益を地域コミュニティに



平成18年度自治宝くじ助成事業の援助を受け、桜塚集落が子供用神輿を整備。これは、財団法人自治総合センターが、地域コミュニティの健全な発展と宝くじの普及広報のため、宝くじの受託事業収入を財源に助成しているものです。

戦没者 2,877 人の御霊に追悼の意 筑西市戦没者追悼式

秋晴れとなった10月15日、市民会館で、筑西市戦没者追悼式を挙行しました。これは、先の大戦で尊い命を失った筑西市関係の戦没者の御霊みたまに対し追悼の意を捧げるとともに、その遺族に深い敬意を表し、市民をあげて恒久平和を祈念、市勢発展への決意を新たにすることを目的に開催したものです。当日は、亡くなった軍人・軍属などの遺族や来賓など約600人が参列。富山県三市長による式辞、来賓による追悼の辞に続き、遺族会各地区代表者などによる献花を行いました。



筑西あらかると

暮らしを考え まちを知りたい みんなの広場

水は地球の宝物... 第20回全国浄化槽大会の標語で最優秀賞

浄化槽の日実行委員会が主催し、環境省と国土交通省の後援により毎年開催している『全国浄化槽大会』にあわせて行われた標語募集で、五所小学校6年の日比野崇くん（かみひろ）（上平塚かみひら）が、最優秀賞を受賞しました。作品は『水は地球の宝物 みんなで広めよう 浄化の心』。昨春秋に社会科の授業の一環として、五所地区内にある浄化槽を製造している工場を見学、その時に感じたことを標語で表現しました。「工場を見学して、水と環境の大切さがわかりました。最優秀賞をもらえてうれしいです」。



柔道を通じて人を育てる 筑西市柔道連盟に文部科学大臣表彰

筑西市柔道連盟（会長 池内廣之さん・68歳）が、生涯スポーツ優良団体として文部科学大臣表彰を受けました。同連盟は、昭和40年創設の下館市柔道連盟時代から、柔道の普及や青少年の健全育成に貢献。昭和45年の下館武道館竣工以降は同館を拠点に、子どもから青年までが参加して稽古けいこを続けています。また昨年は、地域でスポーツ活動を行う35歳以下の選手が参加する全国青年大会の柔道で優勝。池内会長は、「柔道を通じて立派な人間を育てること、人づくりが目標です」と語ってくれました。





おでかけガイド

詳細は変更になる場合があります。事前に確認しておでかけください。

11/26 (日) 劇団四季ミュージカル「異国の丘」

栃木県総合文化センター [宇都宮市TEL 028-643-1010] 開演午後6時30分 S席 8,400円 A席 7,350円 B席 6,300円 C席 4,200円 昭和の歴史を問い直す衝撃のミュージカル。

12/10 (日) ケルティック・クリスマスコンサート

つくばカピオホール [つくば市TEL 029-851-2886] 開演午後6時 全席指定 4,500円 冬の風物詩恒例のケルト音楽フェスティバルがつくばに上陸。



12/6 (水) レニングラード国立バレエ「くるみ割り人形」

茨城県立県民文化センター [水戸市TEL 029-241-1166] 開演午後6時30分 S席 12,000円 A席 10,000円 B席 8,000円 C席 6,000円



12/16 (土) 筑波大学混声合唱団定期演奏会

つくばノバホール [つくば市TEL 090-1203-4255] 開演午後2時 前売 400円 当日 500円 団伊玖磨「筑後川」 高田三郎「水のいのち」ほか



12/25 (月) 津軽三味線「吉田兄弟」全国ツアー 2006

茨城県立県民文化センター [水戸市TEL 029-241-1166] 開演午後6時30分 S席 6,500円 A席 5,500円 和太鼓・ヴァイオリン・尺八との豪華競演。2006年吉田兄弟の集大成がここに。

1/20 (土) コンチェルト・コペンハーゲン演奏会

つくばノバホール [つくば市TEL 029-852-6470] 開演午後3時 A席 3,500円 B席 2,500円 C席 1,500円 北欧を代表する古楽器オーケストラ



ぼくたち・わたしたち 1歳になりました

わが家のアイドル



ひらやま あいり ちゃん
11月1日生(女方)



とば けん と くん
11月5日生(玉戸)



やしま ゆう と くん
11月5日生(直井)



くまき けい た くん
11月6日生(市野辺)



さくま ゆま ちゃん
11月6日生(岡芹)



やまぐち みき と ちゃん
11月6日生(みどり町)



あめみや かつ き くん
11月8日生(蒔田)



いしかわ とみこ ちゃん
11月8日生(茂田)



しらい なつこ ちゃん
11月8日生(山崎)



こいけ こみ み ちゃん
11月8日生(谷部)



もりもり かな ちゃん
11月8日生(女方)



ながつき たくと くん
11月9日生(玉戸)



たまだ みる み ちゃん
11月10日生(覆生)



かみむら あい と くん
11月11日生(下中山)



しばた まこと ちゃん
11月13日生(下中山)



ささき れいな ちゃん
11月14日生(向川澄)



いのう すず ちゃん
11月16日生(市野辺)



ひろせ みく ちゃん
11月16日生(海老江)



いけはら りか ちゃん
11月17日生(玉戸)



おおくぼ こな み ちゃん
11月18日生(玉戸)



うの まこと くん
11月18日生(関本下)



おしま なつき くん
11月25日生(桑山)



ひろせ みく ちゃん
11月25日生(鷹場町)



すえのり じゅんいち くん
11月30日生(倉持)

平成19年1月生まれのお子さんの写真を募集しています。
写真裏面に①お子さんの氏名・ふりがな・生年月日・性別 ②保護者氏名・郵便番号・住所・電話番号を明記し、11月30日(木)までに市広報広聴課へ。応募者多数の場合は抽選とします。

下駄新編

第2回 筑西市



▲能・杜若（かぎつばた）観世榮夫氏ほか

▼仕舞・三輪（みわ）梅若修一氏ほか



▼仕舞・藤戸（ふじと）岡田晃一氏ほか





◀▼能・恋重荷（こいのおもに）梅若吉之丞氏ほか



平成元年に旧下館市の市制施行35周年記念事業として開催して以来、秋を彩る風物詩として毎年実施してきた下館新能。昨年『筑西市下館薪能』と名称を改め、本年は10月8日に開催しました。
華麗な装束を身にまとい、舞や謡で幽玄の世界をあらわす能。滑稽な仕草や表情で、観る者を惹きつける狂言。梅若吉之丞氏や観世榮夫氏、野村萬齋氏という当代一流の能楽師・狂言師が繰り広げる伝統の舞台が、筑西市民会館を埋めた満員の観客を魅了しました。

能 恋重荷
狂言 柿山伏
能 杜若
仕舞 三輪
藤戸



狂言・柿山伏（かきやまぶし）野村萬齋氏ほか ▶▶





新治小学校

児童数522人



おちあい まお
落合 麻緒

私の夢は、保母さんになることです。小さな子が大好きです。筑西市をあいさついっぱい
のまちにしたいです。



おおばやし かな こ
大林 可奈

将来の夢はアナウンサーになること。情報を正しく伝えて、子どもやお年寄りが安心して住めるまちにしたいです。



そでやま たけし
袖山 武志

将来の夢は、料理屋の店長になること。筑西市をごみ一つ落ちていない、きれいなまちにしたいです。



おぎわら ゆうと
荻原 悠斗

僕の将来の夢は、みんなの意見を聞いて発明すること。将来の筑西市は、自然を大切にす
るまちにしたいです。



なかじま ともひろ
中島 友寛

多くの将来の夢は、水泳選手になること。将来の筑西市は緑いっ
ぱいで、楽しいまちであ
ってほしいです。



ながもり はつき
永盛 葉月

私は小さい子が好きなので保育士になりたい。子どもから大人まで、豊かにすごせるまちに
なってほしいです。



たなか あつこ
田中 温子

わたしは将来、ピアニストになりたい。良い曲をみんなにたくさん聞かせてあげて、まち全体を元
気にしたいです。



はやせ あゆみ
早瀬 歩

私の夢はエレクトーンの先生になること。将来は、市民みんなが心
はずむような演奏を
したいです。



ながもり ゆうき
永盛 佑樹

多くの将来の夢はサツカー選手になること
です。筑西市が平和で活
気があるまちになっ
た
らいいな。



しらいし だいき
白石 大樹

多くの将来の夢は、自
分のまちをきれいにす
ること。ごみをなくし
て、きれいなまちにし
たいです。

中小学校

児童数275人

県域デジタル放送の 視聴エリア拡大を

一昨年の秋から、NHKの県域デジタルテレビが始まりました。これまで、全国で唯一、茨城県には県民向けのテレビ放送局がなく、朗報に胸を躍らせました。

ところが、実際に放送が始まっても、視聴エリアは限定されてお
り、2年以上が過ぎた今でも、私たちの住む筑西市では視聴することができません。

新聞のテレビ欄やNHK水戸放送局が出しているチラシを見ると、見てみたい番組がたくさん掲載されています。また、筑西市に関連した放送もあるようです。

そこで、市役所にお問い合わせがあります。一日も早く、筑西市でも放送が視聴できるように、放送エリアの拡大をNHK水戸放送局に対して要望していただけないでしょうか。
(匿名)



日ごろの暮らしの中で思っていることを投稿してください。匿名可。広報広聴課まで

おたより

スナップ

ゴールめざしてかんばるぞ

ウォーキングフェスタ in 小貝川

今年、昭和61年の小貝川大水害からちょうど20年。国土交通省では、その後の河川改修事業の取り組みを多くの市民に見てもらおうと、10月14日、ウォーキングフェスタを開催しました。出発地点の下岡崎近隣公園には約300人の参加者が集まり、目的地の母子島遊水地をめざしました。美しい筑波山と穏やかに流れる小貝川を見ながら、参加者は楽しい秋の一日を過ごしました。



少年の主張茨城県大会で県知事賞を受賞
仁平裕一 くん (中館)



『苦しい時は前進している』と、
 けがをした日々が教えてくれました

「運動は禁止です」。腰の不調を感じて行った病院で医者にこう言われた時から、僕の「苦しい時」は始まりました。僕は野球部に所属しています。こんな自分でも何かできることがあるはずだ、みんなのためにがんばろうと、用具室の掃除をしたり、道具の整備をしたり、考えられることを僕なりに一生懸命やりました」と、腰椎分離症に苦しんだ日々について聴衆に語ったのは、下館中学校3年の仁平裕一くん。仁平くんは、9月

30日に牛久市中央生涯学習センターで開催された『少年の主張茨城県大会』に出場し、応募者1万7千人の頂点、県知事賞を受賞しました。主張の後半では仁平くんが、自分を応援してくれる仲間や家族の存在に気がつく場面が語られました。「グラウンドで走る仲間が冷たい水を手渡すと、みんなが『ありがとう』と言うのです。毎日毎日仲間たちは言ってくれました。自分が縁の下の力持ちだと思っていたけれど、僕がみんなに支えられていたのです」それに気がついたことは、彼にとつてひとつの前進でした。「苦しい時は前進している。この言葉の意味が、今僕にはわかりました。これからもっと苦しいことがあるだろうけれど、逃げないで強い心を持ち生きていこうと思います」。その後グラウンドに立てるようになった仁平くん。この夏3年生最後の大会では、見事3塁打を放ちました。

「逃げないで強い心を持ち生きていこうと思います」。その後グラウンドに立てるようになった仁平くん。この夏3年生最後の大会では、見事3塁打を放ちました。

ぶらり

真岡鐵道の旅

ましこ
益子駅



下館駅を出発して45分、SLの停車駅「益子駅」に到着します。益子駅のある益子町は、「瀬戸」「有田」と並ぶ国内屈指の焼物の町です。春と秋に開催される陶器市には全国から約50万人の観光客が訪れます。駅舎は観光客を迎える玄関口として、平成10年に改築されました。構内の大きな焼物と時計台が印象的で関東の駅100選の一つにも選ばれています。また、駅には観光協会や保健センター、福祉デイサービス施設が併設され、地域の人も利用されています。

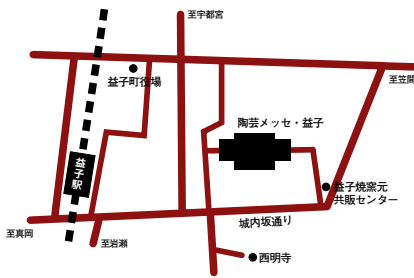
下館駅を出発して45分、SLの停車駅「益子駅」に到着します。益子駅のある益子町は、「瀬戸」「有田」と並ぶ国内屈指の焼物の町です。春と秋に開催される陶器市には全国から約50万人の観光客が訪れます。駅舎は観光客を迎える玄関口として、平成10年に改築されました。構内の大きな焼物と時計台が印象的で関東の駅100選の一つにも選ばれています。また、駅には観光協会や保健センター、福祉デイサービス施設が併設され、地域の人も利用されています。

伝統の益子焼に触れる

城内坂通りから細い路地を北へ入ると陶芸の丘が現れます。この丘の上にあるのが『陶芸メッセ・益子』。まず訪れたいのが『陶芸美術館』。ここには、筑西市出身の陶芸家・板谷波山の教え



益子駅 大正2年開設。焼物の里、益子町の玄関口として多くの観光客を出迎える。



- 茂木
- 天矢場
- 笹原田
- 市塙
- 多田羅
- 七井
- Vol.7 ましこ 益子
- 北山
- 西田井
- 北真岡
- 真岡
- 寺内
- 久下田
- ひぐち
- 折本
- 下館二高前
- 下館
- は SL 停車駅



陶芸メッセ・益子 メインとなる「陶芸美術館」には人間国宝の故濱田庄司の作品を展示。敷地内の陶芸工房では陶芸体験もできます。

を受けた、人間国宝の故濱田庄司の作品と益子在住の作家たちの優れた作品が展示されています。江戸時代末期から始まったとされる益子焼、やや厚手でなめらかな肌触りが特徴的で、水瓶や土瓶など日用の道具として使われていた陶器を芸術の域まで高めた、作家たちの作品を鑑賞することができます。また、敷地内には移築された『旧濱田庄司邸』と氏が生前愛用していた登り窯なども復元されています。隣接する陶芸工房では、ロクロを使った本格

秋色 益子陶器市

11月2日(木)～6日(月)



■益子町観光協会 / Tel 0285-70-1120

陶器市に出かけよう
現在、益子町には約380の窯元と50の陶器店があります。若手からベテランまでここに窯を構える陶芸家も多く、その作品は多種多様です。この益子焼を気軽に、そして安く手に入れられるのが春と秋に開催される『陶器市』です。伝統的なものからカップや皿などの日用品、美術品まで販売されます。また、新進の作家や窯元の職人さんたちとも会話が楽しめるチャンスです。秋の一日、陶芸の町、益子に出かけてみませんか。

■このコーナーを担当したのは、

わたなべ ちよこ さん (黒子)
渡邊 千代子さん (黒子)

『梨』と『梨の里』にかける郷土愛

平成16年5月、旧関城町が開講した『生涯学習地元学講座』の卒業生が、「楽しみなから地域のために、自分たちの手でできることを始めたい」と、『梨想の会』（横島正利会長・関本肥土）を結成しました。同会は、まちを大きな公園に見立て、梨の里らしいまちづくりを演出しようと、熱い思いを込めてさまざまな活動を行っています。

イメージアップへのあゆみ

今年3月、筑西市の『春の花』に、梨の花が選ばれました。鬼怒川流域に位置する県西地区は、昔から梨の栽培が盛んで、特に関城の梨は他地域に先駆けて県銘柄産地の指定を受けています。

関城梨の発祥は江戸時代後期にさかのぼり、西村七郎平と館野定四郎により栽培技術が伝えられたといわれています。その子孫にあたる関本上の西村恒さん宅には『関本梨初生之地』の碑が建っています。初めは観賞用の庭木と実益とを兼ねて栽培していたものを、長い年月をかけて改良。今日のおいしい『幸水』『豊水』などが完成し、生産量も誇れるものに発展してきました。

梨想の会が、梨の里らしいまちづくりのひもととして取り組んだ活動が、市道に親しみやすい愛称をつけることです。市の協力を得て、一般公募を実施。関城地区の中央を東西に走る道路には『ペアーロード』（梨の道）、同じく中央を南北に走る道には、その昔飛行場があったことから『飛行場通り』、関城跡

の通りを『関城通り』、船玉古墳から関城支所へ続く通りを『船舟新道』とし、各沿線に愛称の入った看板を設置しました。今後、各市道にその土地に縁のある愛称をつけたいとのことでした。

また、梨の文化と伝統を未来につなげるため、もっと子どもたちに梨の花や実の育つ姿に関心を持って欲しいと、関城幼稚園、関城保育園、関城地区の小中学校・教育施設、関東鉄道常総線黒子駅に、観賞用として4〜5本ずつ自然樹形の梨の木を植えました。さらに、『梨の花まつり』や『梨の花のある風景写真コンテスト』など、梨の消費拡大のための事業を計画中とのことでした。

大きく広がる夢への挑戦

梨想の会は、筑波山周辺の7市で組織する『美しいまち、みちづくりパートナーシップ』の構成団体としても活動しています。また、道路の愛称募集などの活動が評価され、昨年からはまった『シーニック・バイウェイ』（風景街道）構想に参画することになりました。会員の黒石貞吉さん（関本分中）は、「今

回このような広域での構想に参画できることをうれしく思います。さまざまな団体との連携の中で、その良い面をうまく吸収して自分たちの活動に取り入れ、今後には役立てていきたいですね」と語ってくれました。取材を進めていくなかで、梨の里らしい雰囲気づくりに取り組む会員の皆さんの姿を見て、夢への挑戦が大きく広がっていくのを感じました。今後、私たちのふるさと筑西市が、梨の里としてますます繁栄することを心から願っております。



▲関東鉄道常総線黒子駅前に植えた梨の木を囲む梨想の会の会員

INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION INFORMATION

案内

●補装具費の支給が変更

障害者自立支援法の施行(10月1日)に伴い、現物支給から補装具の費用を支給する制度に大きく変わりました。また、利用者(およびその世帯)の所得に応じて決められていた利用者負担も、補装具費の1割を負担することになりました。(ただし、所得に応じて左表のとおり負担上限額が設定されています)

区分	世帯の収入状況	月額負担上限額(円)
生活保護	生活保護受給世帯	0
低所得1	市町村民税非課税世帯で、利用する本人の収入が80万円以下の人	15,000
低所得2	市町村民税非課税世帯	24,600
一般	市町村民税課税世帯	37,200

※なお、障害年金および特別障害者手当などを受給されている人は、金額の

確認できる振替通知書、通帳などを持参ください。

■問い合わせ

障害福祉課在宅障害係 内線226

●勤行緑地都市計画変更案の縦覧

下館・結城都市計画緑地を変更しようとするので、次のとおり公告し、当該都市計画の案を公衆の縦覧に供します。なお、当該都市計画の変更案については、縦覧期間満了の日までに、茨城県知事に意見書を提出することができます。

▼都市計画の種類Ⅱ緑地(1号 勤行緑地) ▼都市計画を変更する土地の区域Ⅱ①追加する区域：大字岡芹字八丁の一部、大字中館字下次下および字観音下の各一部 ②削除する区域：大字中館字観音下および字上川原の各一部 ▼縦覧期間Ⅱ11月13日(月)～27日(月) 土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分 ▼縦覧場所Ⅱ茨城県都市計画課または市公園街路課

■問い合わせ

茨城県都市計画課

TEL029-301-4588
 市公園街路課 TEL20-11179

●秋季全国火災予防運動

『消さないで あなたの心の 注意の火』

▼実施期間Ⅱ11月9日(木)～15日(水) 期間中は、毎朝7時に消防署と防災無線によりサイレンを鳴らします。▼重点目標として住宅防火・放火火災予防・震災時出火予防の対策を推進します。▼消防署員による市内各事業所の立ち入り検査を行います。▼11月9日(木)に消防自動車による火災予防啓発パレードを行いますので、火災と間違わないでください。

■問い合わせ

消防防災課消防係 内線368

●老朽化消火器の回収

最近、老朽化した消火器の破裂による死傷事故が発生しています。下館消防署では茨城県消防設備協会の協力により老朽化消火器の回収を行います。

▼日時Ⅱ11月12日(日) 午前10時～午後3時 ▼場所Ⅱ下館消防署(直

井) ▼費用Ⅱ粉末ABC消火器6型↓600円/10型↓800円

■問い合わせ

下館消防署 TEL24-4504

●第3回下館地区クリーン作戦

道路や公園などのごみ拾いを行います。ご協力ください。

▼日時Ⅱ11月26日(日) 午前8時～小雨決行 ▼収集方法Ⅱ空き缶・空きビン・紙くずに分類し透明袋に入れて集積所へ ▼集積場所Ⅱ本城町下館公園、市役所駐車場、西谷具集落センター、飯島集落センター、川島公民館竹島公民館、養蚕公民館、五所公民館中公民館、河間公民館、大田公民館野殿転作研修促進センター、幸町児童会館、嘉田生崎公民館

■問い合わせ

生活環境課環境保全係 内線260・265

●『カーナビねらい』に注意しましょう

現在、市内で『カーナビねらい』が多発しています。被害は市内全域にお

よんでいますので注意してください。

【盗難被害防止対策】

- ①盗難防止装置を利用する。
- ②夜間起きたときなどに見回りをする。
- ③隣近所で声をかけ合う。

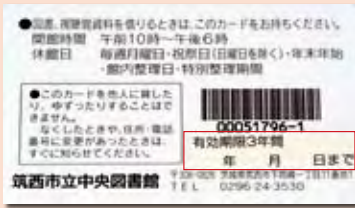
■問い合わせ

筑西警察署 TEL24-10110
 市役所市民安全課
 内線243・252

●下館地区学校体育施設開放 利用団体調整会議

▼日時＝11月28日(火)午後6時30分
 (時間厳守) ▼場所＝市立下館総合体育館研修室
 ▼内容＝12・1月分の日程調整 ▼持参品＝筆記具・代表者印・登録申請書

図書利用カードの有効期限



▲図書利用カード裏面

有効期限は、作成日から3年です。図書館では、利用者の転出などで連絡が取れないなど大変困っています。

利用者の登録内容を確認なものにするために、有効期限を設けました。10月26日以前の図書利用カードには有効期限の記載がありませんので、カウンターで図書利用カードに有効期限を職員が記入します。みなさんのご協力をお願いします。

※合併前の下館市立図書館図書利用カードの有効期限は、作成日にかかわらず、平成20年3月31日までです。

【読書週間企画展】

『読書のすすめ～熟年向け～』

- ▶期間＝12月20日(水)まで
- ▶場所＝1階カウンター前
- ▶内容＝熟年向け本の展示・貸し出しをします。

■問い合わせ

中央図書館 TEL 24-3530



■問い合わせ

下館総合体育館スポーツ振興課
 TEL28-5040

●『歳末たすけあい募金』に協力

スローガン『みんなでささえあう、あったかい地域づくり』
 歳末たすけあい募金にご協力ください。お寄せいただく歳末たすけあい募金は、市内在宅の要援護者へ歳末見舞金として配分します。

▼期間＝11月1日(水)～12月15日(金)

▼受付場所＝茨城県共同募金会筑西市支会(市総合福祉センター内)

■問い合わせ

市社会福祉協議会

TEL22-5191

●企業共済制度の案内

【小規模企業共済制度】

この制度は、個人事業主または会社などの役員が事業をやめたり退職した場合に、生活の安定や事業の再建をするための資金を、あらかじめ準備しておくための国の共済制度で、『小規模企業の経営者のための退職金制度』と言えます。特徴は、掛金は全額所得控除で、受け取る共済金も退職所得扱いまたは公的年金などの雑所得扱いとなります。

【経営セーフティ(中小企業倒産防止共済制度)】

取引先の突然の倒産が原因で経営が悪化したときに、資金を借り入れることができる中小企業を守るための国の共済制度です。▼内容＝無担保・無保証人で、積立掛金の10倍の範囲内(最高3,200万円)で、被害額相当の共済金が借り入れ可能。毎月の掛金も、税法上、必要経費または損金に算入できます。

▼運営＝独立行政法人中小企業基盤整備機構 (<http://smrj.go.jp/kyosai/index.html>) ▼加入申込＝商工会、商工会議所、青色申告会(小規模企業共済制度のみ)、金融機関の窓口

■問い合わせ

商工観光課商工振興係

TEL20-1160

イベント

●わっしょい市

▼日時＝11月18日(土)午前10時～午後4時 ▼場所＝アルテリオまちかど広場 ▼内容＝街角コンサート、フリーマーケット、産直青空市(新鮮朝採り野菜などの販売)ほか ▼フリーマーケット出店＝1人1区画(3m×2m、出店料無料) ▼出店申し込みは、午前10時から午後5時までに電話で平沢(Tel24-6000)へ

※歩行者天国のため左図のとおり、午前10時～午後4時まで車両の通行ができません。

■問い合わせ

商工観光課商工振興係
 TEL20-1160



● 筑西夢スタイル
しもだて商工まつり2006

▼日時 11月18日(土)～19日(日)
午前10時～午後4時(19日は午後3時まで)
▼場所 市役所駐車場
▼内容
■エレクトーン、茨城県警音楽隊&カラード隊、ラジコンカーデモンストレーション、大ジャンケン大会、八勝会空手・テコンドー、同友クラブチャリティーバツファローグリン、三丸大サーカス、小山高専ロボコンショー、御神輿渡御、大抽選会、ちびっこ太鼓その他

■問い合わせ
下館商工会議所 TEL22-4596

● ナイスハートフェスティバル
2006
第13回障害者の文化祭

▼12月7日(木)～11日(月) 作品展 午前10時～午後4時
▼12月9日(土) ①発表会 10時30分(受付：午前9時、開会式：9時45分)
②作品販売 午前10時30分～午後3時
③模擬店 午前10時30分～午後3時
④福祉相談 午前10時30分～午後3時
▼場所 県民文化センター(水戸市千波町東久保697 TEL029-1241-1166)

■問い合わせ・申し込み
障害福祉課 内線225

● 人権週間記念講演会



講師…海老名香葉子氏

茨城県では、多くの県民に身近なところから人権を考えてもらうため、人権週間(12月4日～10日)期間中に記念講演会を開催します。

▼日時 12月9日(土)午後1時～(開場12時20分)
▼場所 つくば国際会議場大ホール
▼内容 人権啓発ポスターコンクール表彰式、人権メッセーじ表彰式、人権作文朗読(全国中学生人権作文コンテスト茨城大会優秀作品)、講演：海老名香葉子氏(エッセイスト) 演題『泣いて 笑って 頑張って』
▼費用 入場無料
▼申込方法 電話、またはファックス・ハガキ(人権週間記念講演会、住所、氏名、電話番号、参加人数を明記)で申し込みください。※後日、入場券を郵送
▼定員 先着1,200人

■問い合わせ・申し込み

茨城県人権啓発推進センター
〒310-8555
水戸市笠原町978-16
TEL029-1301-3136

● 第2回筑西市保育まつり
『ファミリーコンサート』

▼日時 11月25日(土)午前9時～正午
▼場所 明野公民館(イル・ブリランテ、会議室ほか)
▼対象 1～6歳の子どもと保護者
▼内容 NHK歌のお姉さんによるコンサート、市内保育士によるエプロンシアター、作って遊ぼう、ゲーム、絵本の読み聞かせほか
▼費用 無料

■問い合わせ
川島第2保育園
中澤 TEL28-5000

● 第37回みんなの生活展

▼日時 11月18日(土)午前10時～午後4時 19日(日)午前10時～午後3時
▼場所 市民会館1階中会議室
▼テーマ 考えよう、健康で安全な暮らし
▼内容 食の安全・安心、エイズの予防
：筑西保健所/リサイクルで活かす生活の知恵：下館消費者友の会/みてみてリフォーム：女性団体連絡会/快適な生活にはエコライフ：下館生活学校/減塩作戦をはじめよう：食生活改善推進協議会下館支部/まちの保健室(血圧測定、体脂肪測定、健康相談)：市民病院、茨城県看護協会筑西古河支部、市保健センター

■問い合わせ 商工観光課商工振興係
TEL20-1160

●読み聞かせ（黒子公民館）

▼日時 11月11日（土）午後2時
▼場所 黒子公民館・研修室 ▼対象者 幼児・児童および保護者 ▼内容 絵本『オットーのくちぶえ』『となりのたぬき』、紙芝居『うしろのまさちゃん』『どんぐりのあかちゃん』

■問い合わせ

夢くらぶ 小川 TEL 37-3556

●読み聞かせ（協和公民館）

▼日時 11月18日（土）午前10時30分～11時30分 ▼場所 協和公民館・和室 ▼対象者 幼児・児童および保護者 ▼内容 絵本朗読『がんばれはぶらしハーマン』『ゆつくら ゆつくら よたよた』、紙芝居『かわへおち たたまねぎさん』、歌ほか

■問い合わせ

読み聞かせの会・てるて姫 飯山 TEL 57-6782

●あおぞらほいく

▼日時 11月9日（木）午前10時30分
▼場所 ほかのす公園（雨天時はコミュニティ児童公園『河童』） ▼対象 未就学児とその保護者 ▼内容 絵本の読み聞かせ、リズム体操、ゲームほか

■問い合わせ

未来ネットワーク 栗原 TEL 24-8070

●スコレ母親講座

▼テーマ 子どもに愛が伝わっていいすか ▼日時 11月16日（木）午前10時～11時30分 ▼場所 中央図書館・和室 ▼講師（社）スコレ家庭教育振興協会 平石喜美子 ▼入場無料・託児あり

■問い合わせ

平石 TEL 24-7797

●読みがたり

▼日時 11月18日（土）午後2時
▼場所 中央図書館おはなしコーナー ▼内容 絵本『でんしゃにのって』紙芝居『ひもが二ぱん』

■問い合わせ

野ばらの会 小薬 TEL 22-4369

●第16回しらとりまつり

▼日時 11月12日（日）午前9時～午後3時 ▼場所 ピアしらとり（小塙） ▼内容 ①バザー（午後1時～）と模擬店：手作りみそ、パン、野菜、園芸品など利用者作品の販売 ②催し物：茨城県警察音楽隊の地域安全コンサート、輪投げ大会、ポニー乗馬ほか

■問い合わせ

ピアしらとり TEL 25-0833

●『裁判員制度』講演会

制度の役割や重要性について考えるきっかけになるために開催します。

▼日時 11月9日（木）午後1時30分
開演 3時終了 ▼場所 下館第二高等学校 第2体育館 ▼講演 水戸地方裁判所下妻支部 佐々木明日香裁判官

▼参加人員 3年生203人および一般参加者（事前の申し込みが必要）

■問い合わせ・申し込み

下館第二高等学校 TEL 22-5361

●『志工祭』文化祭公開

▼日時 11月18日（土）午前10時～午後2時30分 ▼場所 下館工業高等学校 ▼公開内容 展示物、模擬店、設備見学など ▼申込 当日校内で受付

■問い合わせ

下館工業高等学校 TEL 22-3632

募 集

●『若者による選挙期日前投票立会人』募集

12月10日（日）は茨城県議会議員一般選挙の投票日です。市選挙管理委員会では、選挙離れが進んでいる若者の選挙への参加を目指し、期日前投票所の立会人として若者を募集します。

※投票立会人とは、投票所において、選挙の投票が公正に行われるように立ち会う人と言います。

▼対象者 市内在住で選挙権を有する20歳代、30歳代の人 ▼募集人員 32人（申込多数の場合は抽選） ▼立ち会う日 12月2日（土）～9日（土）の

希望する日 ▼時間 午前8時30分～午後8時 ▼場所 市本庁または各支所の期日前投票所 ▼報酬額 日額9,600円 ▼申し込み 11月10日（金）までに、本庁または各支所の総務課に直接申し込んでください。

■問い合わせ

市選挙管理委員会（総務部総務課内） 内線331

●『子育て講演会』参加者募集

『子ども・妊産婦とくすり』をテーマに、くすりの正しい服用のしかた、つきあいや方などを学びます。

▼日時 12月25日（月）午前10時～11時30分 受付：9時30分～45分 ▼場所 下館子育て支援センター ▼講師 茨城県薬剤師会筑西支部副支部長 石津隆先生 ▼対象者 市内在住の0歳～6歳までの子どもを持つ保護者

▼参加費 無料 ▼持参物 おくすり手帳（薬を服用中の人） ▼申し込み 11月16日（木）午前9時から電話または直接、下館子育て支援センターへ申し込みください。 ▼募集人員 先着30人 ▼託児 希望する人は申し込み時に申し出てください。



■問い合わせ・申し込み
下館子育て支援センター
TEL 25-3141

●12月企画あそび参加者募集

■下館子育て支援センターにこにこ

▼日時・テーマ 12月6日(水) : にごくクリスマス 12月13日(水) : にごくクリスマス 12月20日(水) : にごくクリスマス
▼時間 午前9時30分～11時30分 ▼募集人数 先着各30組 ▼費用 無料 ▼申し込み 11月16日(木) 午前9時から電話または直接、下館子育て支援センターへ申し込みください。*子育て支援センターを利用できるのは、市内在住の0歳～6歳までの未就園の子どもと保護者です。※初めての人は、利用の手続きをしてください。(印鑑持参) 電話の場合、印鑑は後日持参。

■問い合わせ・申し込み
下館子育て支援センター
TEL 25-3141

●『親子料理教室』参加者募集

調理を通して『食育』について親子で体験しよう。

▼日時 12月9日(土) 午前9時30分～午後1時 ▼場所 しもだて地域交流センター・調理室 ▼講師 市食生活改善推進員 ▼対象者 市内の小学4～6年生までの親子 ▼募集人員 先着20人 ▼参加費 無料 ▼持参物

■エプロン、三角巾 ▼申込期限 11月20日(月)
■問い合わせ・申し込み
下館保健センター
TEL 24-2266

●ファミリールーム・リトミック参加者募集(協和公民館)

▼日時 11月25日(土) 午前10時～正午 ▼会場 協和公民館1階総合ホール ▼対象者 幼児および保護者20組 ▼参加費 無料 ▼持参物 動きやすい服装、飲み物など ▼申込締切 11月21日(火)

■問い合わせ・申し込み
協和公民館 TEL 57-2511
内線 333

●食肉の安全に関する意見交換会参加者募集

安全で衛生的な食肉を消費者に提供するため、牛肉、豚肉、鶏肉などの食肉は、食肉衛生検査所が検査をします。消費者に検査所の業務内容を知ってもらい、食肉の安全・安心についての疑問や質問に答えるため意見交換会を開催します。

▼日時 11月27日(月) 午後2時～4時 ▼場所 筑西合同庁舎(二木成)3階第2会議室 ▼定員 先着30人
■問い合わせ・申し込み
茨城県西食肉衛生検査所
延島・河又 TEL 22-7766

●あけのウオーキングフェスティバル参加者募集

▼日時 11月23日(祝) 午前9時～ ※雨天中止 ▼集合場所 明野公民館
▼コース Aコース: 東保末～谷原方面(約9km) Bコース: 築地～東保末方面(約5.5km) ▼対象者 市内在住の人 ▼費用 無料 ▼当日参加可
■問い合わせ・申し込み
スポーツ振興課 TEL 28-5040
明野公民館 TEL 52-5333

●下館ウオーキングクラブ会員参加者募集

9月末に下館ウオーキングクラブが発足しました(会員50人)。市内や、下館駅から水戸線、常総線、真岡鐵道沿線などを歩き、歴史や文化、景勝地

●SLカレンダー発売中

▼価格 大: 1,000円 小: 300円
▼発売所 真岡線各駅・真岡駅西口SL館・SL列車内 ▼郵送申込 大のみ1,500円(送料込み) 郵便小為替、現金書留で申し込みください



2007 CALENDAR cottonway
真岡鐵道
C11325 C1266
■申込 〒321-4306 真岡市台町 2474-1
真岡鐵道株式会社カレンダー係宛
TEL 0285-84-2911

などを楽しく探索する会です。希望者には入会案内、行事計画を送付します。
▼例会 毎月1回
■問い合わせ・申し込み
渡辺 TEL・FAX 24-0474

●『地域たすけあい研修会』IN 筑西

住み慣れた地域で、思いやり、支えあい、助け合って生きるふれあいの社会づくりを目指します。

▼日時 11月26日(日) 午前9時30分～午後4時 ▼場所 しもだて地域交流センター(アルテリオ) ▼内容 午前中: 支えあう地域づくりを実践している団体の講演 午後: 分科会 ①自分色に輝くボランティアを団塊の世代とともに ②地域の支えあいは時間通貨から ③障害児とともに育てる地域の和 ④始めよう、たすけあい活動とネットワーキング) ▼参加費 500円(資料代) ▼募集人員 先着100人 ▼申し込み 申し込み用紙(公共機関に備え付け)に記入のうえ、左記まで。

■問い合わせ・申し込み
〒308-0857

筑西市小川 1444-28
小松崎登美子 TEL・FAX 28-0136

相談

●被害相談窓口

木造住宅簡易耐震診断相談

過去の地震で比較的古い木造住宅が数多く倒壊し、多数の人が犠牲となりました。いつ起こるか分からない地震に備えて建物が安全かどうか、専門家(相談員)が会場で相談に応じます。一緒に確認してみましょう。

▶受付=随時募集 ▶日時=申込受付後、開催日などを後日連絡します。▶場所=本庁舎エントランスホール ▶相談員=(社)茨城県建築士会筑西支部 ▶相談内容=わが家の耐震診断(問診表)による相談 ※申込受付後、事前に現地で簡易的な予備調査を行います。▶費用=無料

■問い合わせ・申し込み
建築課建築係 TEL 20-1177

- ▼市民と警察を結ぶホットライン
警察安全総合相談センター
TEL 029-301-9110
- ◎性犯罪被害相談「勇気の電話」
TEL 0120-1556-942
- ◎ちかん等被害相談所
TEL 029-221-2714
- ◎少年相談コーナー
TEL 029-301-0900
- ◎悪質商法110番
TEL 029-301-7379
- ◎ハイテク犯罪相談
TEL 029-301-8109
- ▼関係機関・団体
- ◎(社) いばらき被害者支援センター
TEL 029-232-2736
- ◎(財) 暴力追放推進センター
TEL 029-228-0893
- 問い合わせ
筑西警察署 TEL 24-0110

生活の困りごと相談

*行政・法律相談に応じます *費用=無料 *対象=市内在住の人

- 行政相談 国・県・市町村の行政サービスに関する苦情やご意見を伺います。
- 法律相談 金銭貸借・土地の境界・遺産相続・家庭問題など解決策を助言します。

区分	相談日時	相談会場	相談員	申し込み	連絡 問い合わせ
行政相談	11月22日(水) 午後1時~3時	市民会館 1階会議室	行政相談委員 (総務大臣委嘱)	事前申込不要 (当日来訪順に受付)	広報広聴課広聴係 TEL 24-2111 内線 314
法律相談			弁護士	11月13日(月) 午前9時~電話予約 (先着8人)	

*12月4日(月)~10日(日)は人権週間です。
*筑西市では市内4か所で、12月2日(土)に特設相談所を開設します。
(詳細は、次号でお知らせします)

健康

愛の献血

▼日時=11月19日(日)午前10時~正午、午後1時~3時 ▼場所=市役所玄関前(しもだて商工まつり会場内)

■問い合わせ
(社) 下館法人会 TEL 22-2806

介護者教室~介護いきいき~

▼日時=11月22日(水)午前10時~

▼場所=関城保健センター ▼対象者=介護している家族(市内在住) ▼内容=高齢者の食事、飲み込みやすくする口の体操・交流
■問い合わせ・申し込み
関城保健センター TEL 37-6044

市民循環器フォーラム

▼日時=11月21日(日)午後1時~(開場12時30分) ▼場所=明野公民館 ▼対象者=筑西市・桜川市・下妻市に在住の18歳以上の人 ▼内容=(1)特別講演:講師 永六輔氏(2)シンポジウム:①生活習慣病予防対策 ②循環器救急医療体制について (3)展示、実演ほか ▼募集人員=特別講演:810人(405組) (2)と(3)は入場制限無し ▼参加費=無料 ▼参加申込=(1)は事前の申込みが必要。往復ハガキに住所、氏名、年齢、性別を、返信用にも住所、氏名を記入(車イスで来場の方はその旨を記入) ▼申込締切=12月5日(火)到着分まで ▼参加の可否は返信用ハガキで通知
■問い合わせ・申し込み
〒308-0841 筑西市二木成 827-11 真壁医師会事務局内市 民循環器フォーラム実行委員会
TEL 24-18788

県歯科医師会県西支部講演会

▼日時=11月12日(日)午後2時~4時 ▼場所=茨城県県西生涯学習センター ▼対象者=市民 ▼講師=筑波大

学名誉教授 村上和雄先生 ▼演題=笑いと健康(良い遺伝子から笑いと健康を)

■問い合わせ 茨城県歯科医師会 県西支部 武内 TEL 25-2032

転倒骨折予防教室

▼日時=11月9日(木)、10日(金)、13日(月)、27日(月)午後1時30分~3時 ▼場所=筑西市総合福祉センター ▼対象者=65歳以上の人(下館地区) ▼内容=高齢者向けの軽い運動 ▼持参物=飲み物、タオル、運動しやすい服装、靴 ▼定員=先着20人
■問い合わせ・申し込み
市社会福祉協議会 TEL 22-5191

おれびび報告

【善意銀行】▼市社会福祉協議会へ
匿名 3,000円/匿名 18,000円/(株)秀倭様 100,000円/六美会様 4,400円/ゆうき動物病院様 5,000円/21年会様 70,000円/新井かつ様(東履生) マットレス、ゴザ/ヤマト精機(株)様 石けん30個

今月の納税

国民健康保険税(6期)

納期限:11月30日(木)

納税に便利な口座振替をご利用下さい。手続きは、金融機関の届出印を持参のうえ市収税課または市内の金融機関・郵便局へ

■問い合わせ
市収税課管理係 内線 444

まつり

のハイライトは、華麗なる戦国絵巻を思わせる武者行列。小栗判官と照手姫、十勇士、子ども武者など総勢300人が、新治駅前通りを練り歩く。郷土芸能やよさこい踊りも参加してまつりを盛りあげる。沿道は多くの人で埋め尽くされまつりは最高潮に達する。



遙かなる中世絵巻を再現

第17回 小栗判官まつり

12月3日(日)

会場・新治小学校ほか
午前9時から(雨天決行)

歩行者天国 (JR 新治駅前通り) 午前10時～午後3時

- 小栗判官武者行列 (正午～午後3時) ●よさこい流し踊り

メイン会場 (新治小学校) 午前9時～午後4時

- メインステージ** ●『太川陽介』トークショー ●郷土芸能発表
●協和中ブラスバンド ●協和中よさこいソーラン ●大和保育園和太鼓
●ポウケンジャーショー ●武者行列の出陣式・凱旋式
メイン広場 ●協和商工祭 ●筑西市物産展 ●農産物の直売 ほか

第2会場 (協和総合センター) 午前10時～午後3時

- クラシックカーミーティング** ●クラシックカー展示
サブステージ ●レースクイーン撮影会 ●マインド40コンサート
防災コーナー ●愛の献血 ●煙体験 ●シートベルト体験車



第17代・小栗判官役

タレント・たがわようすけ

太川 陽介さん

- 主催/小栗判官まつり実行委員会
 - 問い合わせ/協和経済課
- TEL 57-2511 内線 215

編集後記

今日から11月。柿や栗、きのこなど自然の恵みに感謝する季節である。一方、3日は文化の日『自由と平和を愛し文化をすすめる』日である。物騒がせな昨今だが、世界全ての国、全ての人が『普遍の平和を共有する』日が早く来てほしい。(も)

市の花であるコスモスには調和という意味もあり、市が目指す調和がとれた発展の象徴でもあります。『筑西市』という名の花を更に大きく咲かせるため、そして少しでもその役にたてるよう、より良い広報紙作りに今後も努力したいと思います。(8)

人の手によって、美しい環境が保たれる里山。私が昔遊んだ近所の雑木林は、今では人を寄せ付けない。里山の再生に力を注ぐ人たちの汗は、私に忘れていた何かを気づかせてくれた。次の休日には、子どもたちも連れて里山へ行きたい。(ま)



市の花「コスモス」 観音川沿い3.2kmのフラワーロードには、80万本のコスモスが咲き誇り、道行く人たちを楽しませています。